



[Japan Endovascular Treatment Conference 2021]

# 音声付き発表スライドの作成方法について

～PowerPoint上での録音方法とmp4形式の動画作成方法～

2021年4月30日(金)～5月2日(日)

グランフロント大阪 北館 B2F  
ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター

実行委員長 飯田 修  
(関西労災病院 循環器内科)

## ■ 目次

1. このマニュアルについて ..... p.2
2. PowerPoint動画作成時における注意事項 .. p.3
3. 録音の準備 ..... p.4
4. PowerPoint上の録音手順について ..... p.5
5. よくある質問 ..... p.8

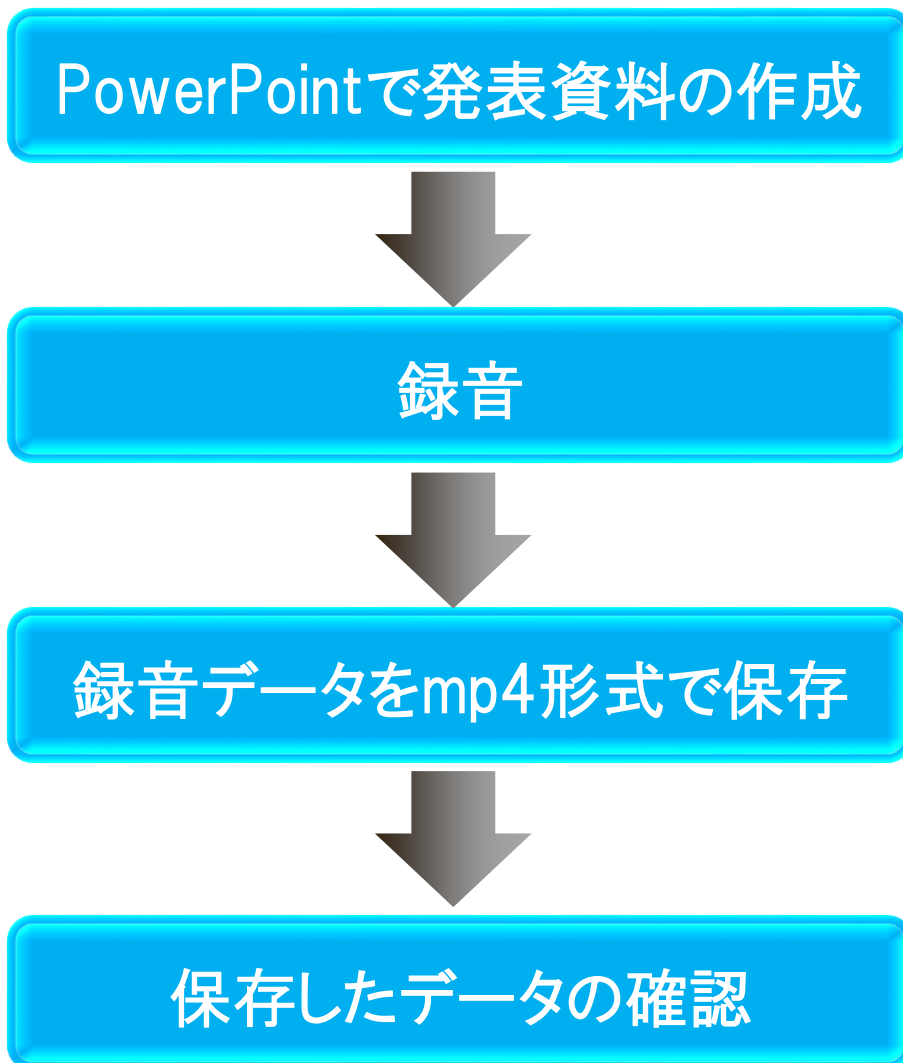
## 1. このマニュアルについて

### ■はじめに

今回のJET2021ではプログラムの進行を円滑に行うため、すべて（指定演題、公募演題の口頭発表）の先生方は、事前に音声（プレゼンテーション）付きの発表スライドのご提出をお願いいたします。

このマニュアルはPowerPoint上での録音方法、また録音したものを動画形式で保存する方法の手順書となっております。

これらの作業は下記の流れで行っていただきます。



※提出先の詳細については、後日メールにて提出用のサーバーURLをご連絡いたします。

## 2. PowerPoint動画作成時における注意事項

### ■作成時の注意事項

ファイル形式	mp4形式 推奨バージョン ※Windows版 2016/2019/365 Mac版 2019/365
サイズ	ワイド画面(16:9) フルHD(1080p)
動画・音声	埋め込み形式
ファイルサイズ	1GBまで
フォント	<p>下記のOS標準フォントをご使用ください。</p> <p>【日本語】MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝、メイリオ、 游ゴシック、游明朝</p> <p>【英語】Times New Roman, Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Courier, Courier New, Georgia</p> <p>※特殊なフォントの場合、標準フォントに置き換わってしまうため、 文字ずれ・文字化けする場合があります。</p>

### 3. 録音の準備

- Windowsマイク設定の確認  
PowerPointで音声を録音する前に  
Windowsで音声入力の確認をしてください。

確認の方法は以下の方法で行えます。

①外部マイクを使用する場合は  
マイクを接続する

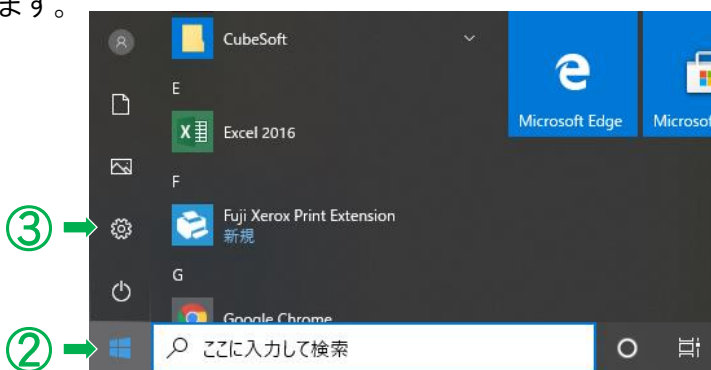
②「スタート」をクリック

③「設定」をクリック

④「システム」をクリック

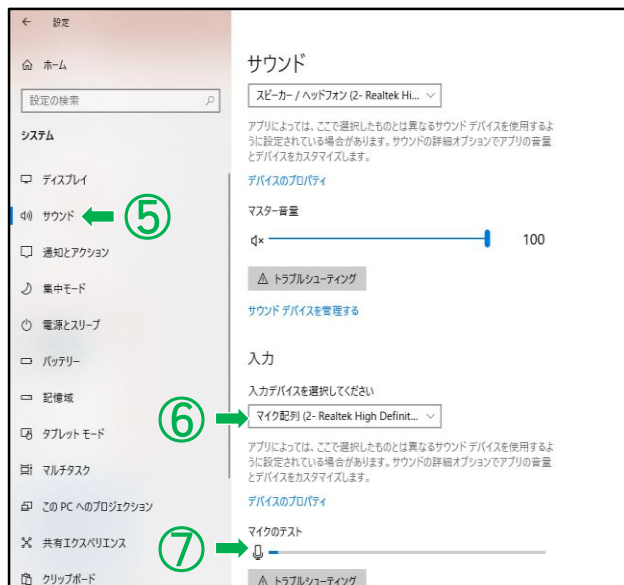
⑤「サウンド」をクリック

⑥「入力デバイスを選択してください」で  
接続しているマイクを選択する



※マイクが反応しているか確認する方法

接続しているマイクに話しかけ  
⑦のバーにでてくる青色の部分が  
反応しているか確認する。  
反応がない場合は、マイクを  
接続し直すか、  
「トラブルシューティング」を行う。



## 4. PowerPoint上の録音手順について

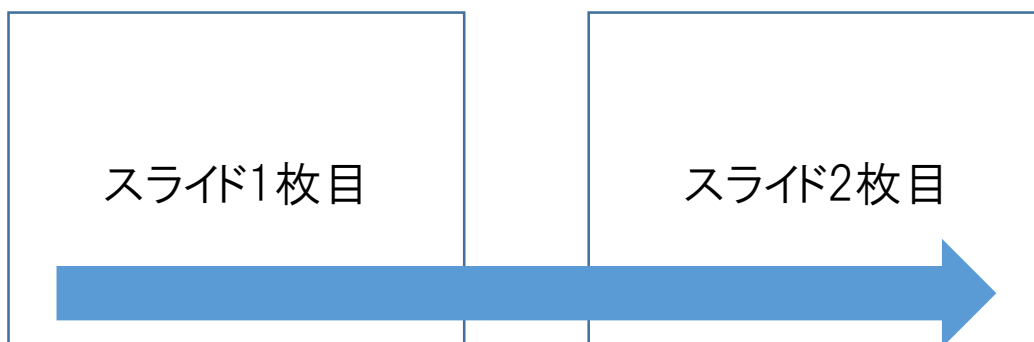
### ■録音前に確認しておきたい注意事項

PowerPointの録音は各スライドごとに行われます。

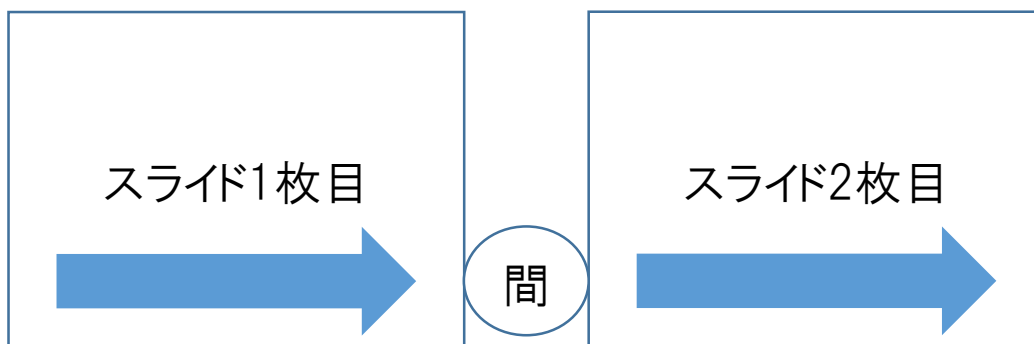
話しているスライドから次のスライドに移動するときに切れ目のないまま話し続けた場合、スライドを移動するタイミングで音声途切れてしまいます。

そのため、スライドを移動する直前直後に“一呼吸”入れ、あえて間を作ります。

そうすると、音声途切れることなく聞き取りやすい録音データになります。



録音データを再生したときに音が途切れてしまい、聞き取りにくいデータになります。

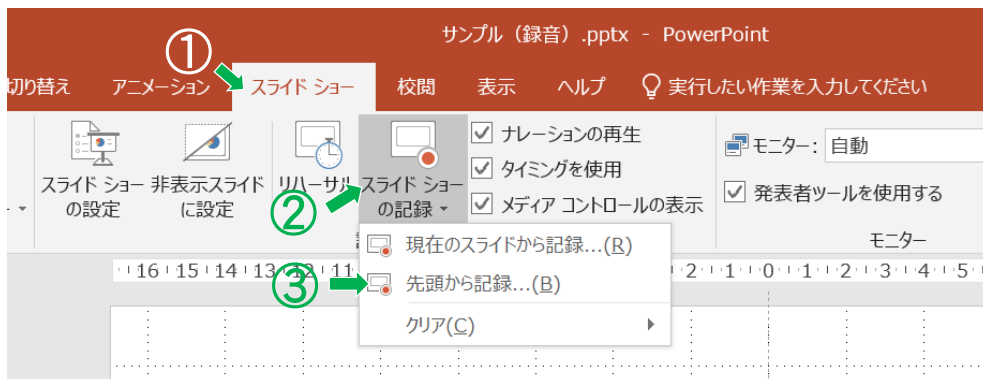


スライドの変わり目に間を入れることで聞き取りやすいデータになります。

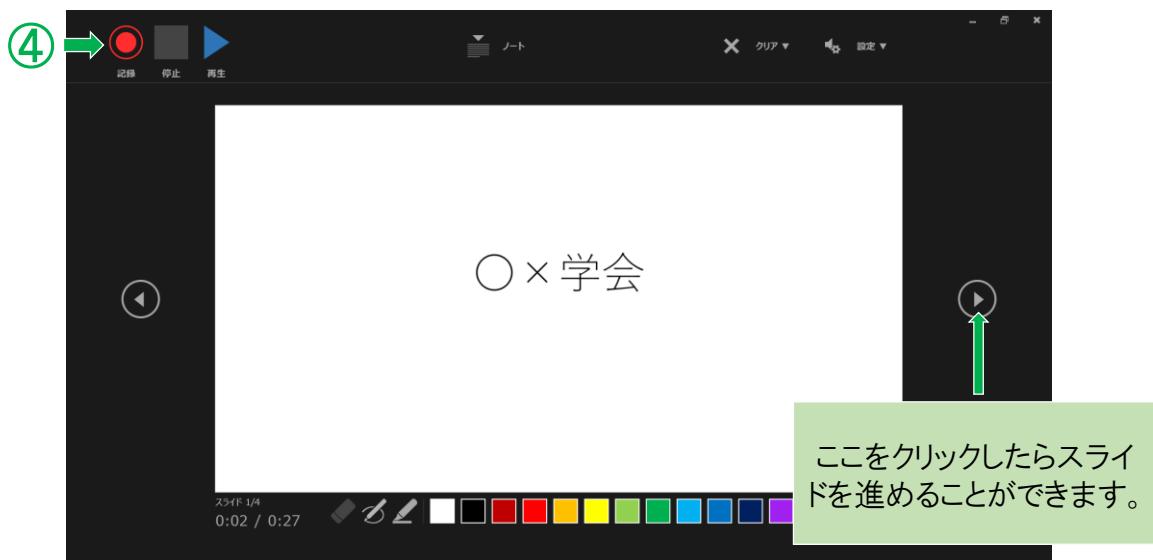
■PowerPoint上の録音手順

スライド作成が完了し、前述の「注意事項」を確認したらPowerPointで録音となります。録音の手順は以下の順番になっております。

- ①「スライドショー」のタブをクリック
- ②「スライドショーの記録」をクリック
- ③「先頭から記録」をクリック



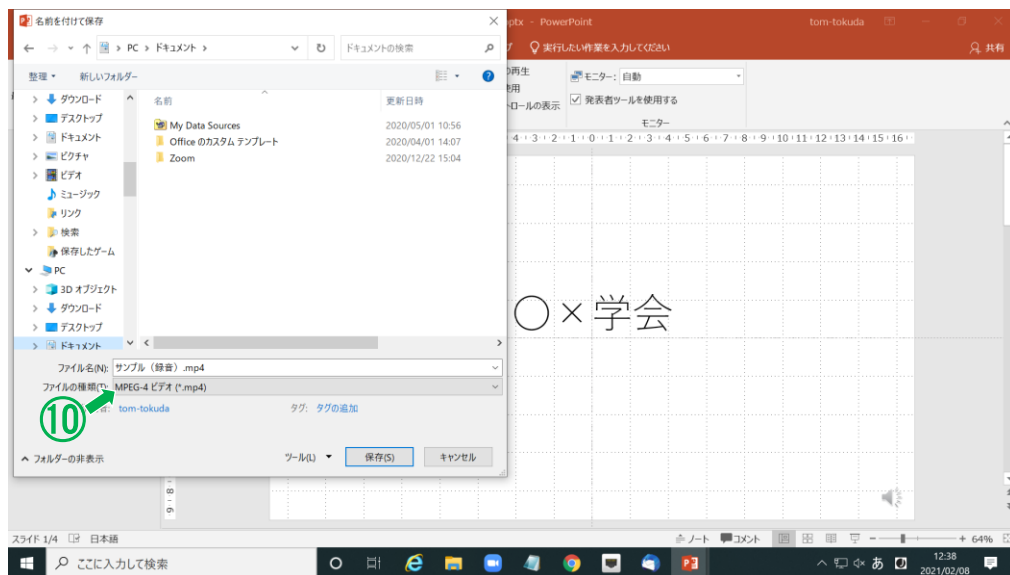
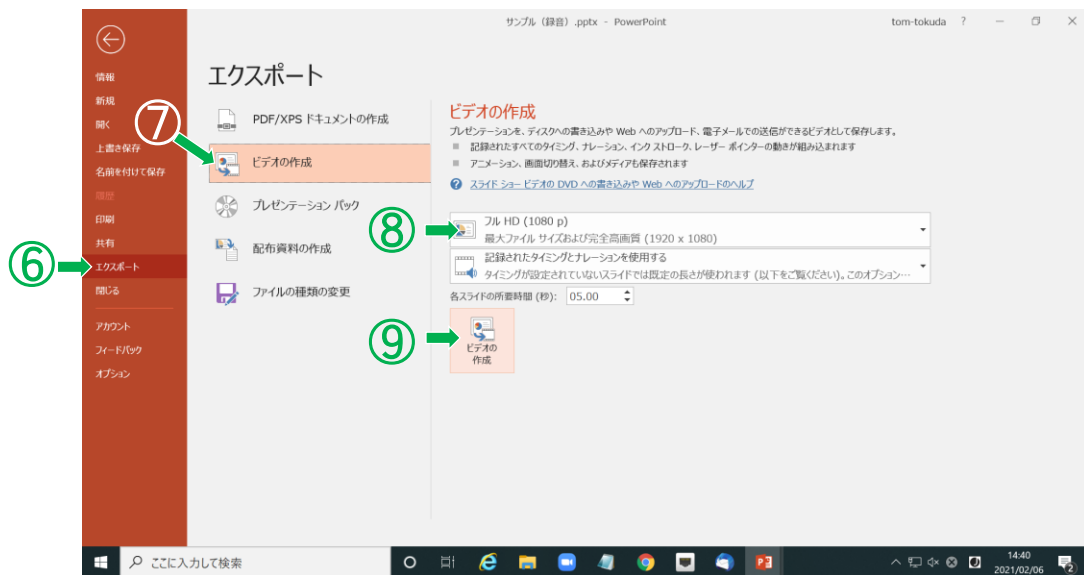
④下の図の画面に切り替わったら「記録」をクリックし、録音を開始する



⑤録音が完了したら、「ファイル」をクリック



- ⑥「エクスポート」をクリック
- ⑦「ビデオの作成」をクリック
- ⑧ビデオの画質が「フルHD(1080 p)」になっているのを確認する
- ⑨もう一つの「ビデオの作成」をクリックすると「名前をつけて保存」の画面がでてくる
- ⑩「ファイルの種類」で「MPEG-4 ビデオ(\*.mp4)」を選択し保存が完了したら録音データ作成終了となる



※提出後にデータの修正は行えません。  
必ず提出前に作成したデータの確認をお願いいたします。



## 5. よくある質問

Q. Keynoteで資料を作成してしまったのですが、提出は可能でしょうか。

A. 提出時にmp4形式で提出していただければ問題ございません。

Keynote以外の資料作成ツールで作成された方も、提出時にmp4形式へ変換し、提出してください。

Q. 録音したデータの一部分だけ修正をしたいのですが可能でしょうか。

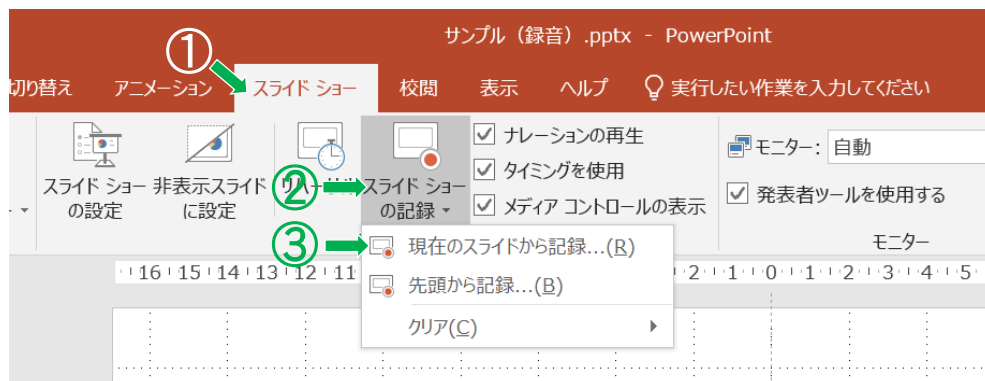
A. mp4形式に変換する前でしたら可能です。下記の手順をご確認ください。

<手順>

①修正を行いたいスライドを選択し、「スライドショー」のタブをクリック

②「スライドショーの記録」をクリック

③「現在のスライドから記録」をクリック



④下の図の画面に切り替わったら「記録」をクリックし、録音を開始する

⑤録音が完了したら「停止」をクリックし完了となる

